

# 西建協だより

298号

2019年  
5月



## 着任のご挨拶

青梅労働基準監督署長 中島雄宏

四月一日付で青梅労働基準監督署長に就任した中島と申します。青梅労働基準監督署での勤務は平成八年・九年以来となります。どうぞよろしくお願いいたします。

西多摩建設業協同組合の皆様には、日頃から、各種講習会の周知、安全衛生推進大会の開催などを通じ、労働基準行政とりわけ安全衛生行政に多大なるご協力をいただいていることに厚く御礼申し上げます。

さて、平成三十一年度・令和元年度の青梅労働基準監督署における重点課題は、政府全体で取り組んでいる働き方改革の推進を踏まえた上で、

①改正労基法等に基づく長時間労働の是正及び過重労働による健康障害防止の徹底。

②改正法猶予事業場に対する改正労働

## ご挨拶

東京都西多摩建設事務所長 齊藤俊之

このたび、西多摩建設事務所長として四月一日付で着任いたしました齊藤俊之でございます。

西多摩建設業協同組合の皆様には、当事務所所管の道路・河川等の事業につきまして日頃から多大なご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当事務所は、東京二十三区にも匹敵する広大なエリアを所管しており、その七割が山岳地で、土砂災害や雪害などの自然災害への備えは大きな課題であります。また、市街化が進む東部の平坦地域においては、安全で円滑な道路ネットワークの形成を目的として、都市計画に基づく基盤整備が急がれています。

そのため、災害時における集落の孤立化

③第十三次東京労働局労働災害防止計画を踏まえた労働災害の削減としております。

①と②の働き方改革は、単に労働時間を短縮する・休暇を与えるというのではなく、労働者のそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会を実現するという目的があります。

加えて、働き方改革の推進は、労働者の効率的に働こうという時間意識を高め、生産性の向上や健康の確保にもつながられ、もって、優秀な人材の確保・定着や、人手不足対策となり、ひいては、企業イメージを向上させ得るなど、企業・労働者双方に有益なものでございます。

また、③の労働災害の削減は、昨年平成三十年の東京都内で発生した休業四日

以上の労働災害が昨年比六・六%増となり一万件を超えてしまったこと(速報値で一〇、一七三件)。建設業においては従来からの墜落・転落災害や重機への挟まれ・巻き込まれ災害防止に加えて、フルハーネス型安全帯への移行周知、技能労働者の不足など建設作業に不慣れなことから生じる災害増加の防止など問題があり、これらへの対応を必要と考えて重点課題としてしているところ。

西多摩建設業協同組合の加盟会社の皆様方には、これらの点をお含みいただき、当署の取組みにご協力とご支援をいただければ幸いです。

引き続き、貴組合と加盟企業の皆様のご健勝ご繁栄を祈念申し上げます。着任の挨拶とさせていただきます。

性の確保を図らせていただいているところ。記憶にも新しい平成二十六年二月の大雪では、山間部の多いところで一mを超える記録的な積雪となり、西多摩建設業協同組合の皆様には昼夜を問わず除雪作業を実施していただくなど、大変感謝申し上げます。

今後とも、様々な機会を通じまして意見交換などを行い、皆様と連携の強化を図りながら、西多摩地域の安全確保と発展に向けて尽力してまいりますので、引き続きご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

一方、雪害や土砂災害に備えるため、事業者の皆様には二四時間三六五日の協力体制をお願いすることで、地域の安全

## 着任のご挨拶

東京都森林事務所長 渡邊俊夫

四月一日付で東京都森林事務所長に着任いたしました渡邊です。西多摩建設業協同組合並びに組合員の皆様におかれましては、日頃より東京都の森林・林業施策や災害復旧事業に対し、多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、都の総面積の約四割を占める森林は、その大半が多摩地域に偏在しており、木材の供給を始め、土砂の流出防止や水源の涵養、二酸化炭素の吸収など豊かな都民生活に欠かすことのできない多面的な機能を有しています。こうした森林の有する機能を高度に発揮していくためには、伐採・利用・植栽・保育という「森林の循環」を推進し、その一翼を担う林業を振興していくことが重要です。

迷が長く林業を振興するため、林道の一層の延伸や老朽化した既設林道の高規格化など林業コストの低減に向け、林業生産活動の基盤となる林道整備を推進してまいります。

一方、近年、局地的豪雨などによる大規模な土砂災害が各地で多発している中、都内では、昨年、檜原村人里地区で山地に起因する土砂災害が発生しました。今後も、急峻な山々を抱える西多摩地域においては、山地災害の発生が心配される場所です。

都は、いつ起こるかわからない災害から都民の生命・財産を守るとともに快適な生活環境を確保するため、豪雨等により被害を受けた森林について速やかに復旧工事を行い、森林機能の回復に努め、地域の安全性の向上を図ってまいります。

これらの治山・林道等関係工事につきましましては、早期発注や発注時期の平準化を行うなど計画的かつ適切に実施してまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

また、二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設においては、「東京の木多摩産材」をはじめとする国産材が多く活用され、木材利用の気運も高まっています。引き続き、様々な場面で多摩産材が利用されるよう、併せてご協力を賜りますと幸いです。

結びになります。西多摩建設業協同組合並びに組合員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたします。着任の挨拶とさせていただきます。

## 令和元年度 全国安全週間

本週間 令和元年7月1日～7月7日  
準備期間 令和元年6月1日～6月30日

スローガン 「新たな時代に PDCA みんなで築こう ゼロ災職場」

本週間を契機に、それぞれの職場において、安全衛生管理体制の確立と効果的な安全衛生教育、リスクアセスメント等の自主的な安全衛生活動の促進など、積極的な労働災害防止の取り組みをお願いいたします。

青梅労働基準監督署

**令和元年「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」実施要綱**

期間 令和元年5月1日から9月30日まで  
 なお、4月を準備期間とし、7月を重点取組期間とする。

**キャンペーン期間中に各事業場で重点的に実施していただきたい事項**

- (1) 準備期間中(4月)
  - ・WBGT値(暑さ指数)計の準備
  - ・夏期の暑熱環境下における作業計画の策定等
  - ・緊急時に搬送を行う病院の把握や緊急時の対応の確認
- (2) キャンペーン期間中(5月から9月)
  - ・WBGT値(暑さ指数)の把握・評価
  - ・作業計画に基づき、WBGT基準値を大幅に超える場合の作業時間の短縮
  - ・労働者の健康状態の確認
- (3) 重点取組期間中(7月)
  - ・WBGT値低減対策の追加実施
  - ・水分や塩分摂取の徹底
  - ・異常時の救急隊への要請

**キャンペーン期間中に実施すべき事項**

日本工業規格に適合したWBGT値(暑さ指数)測定器を使用し、WBGT値(暑さ指数)を随時把握する。作業場所が近い場合であっても、太陽照射の有無などによる輻射熱の影響でWBGT値(暑さ指数)が大きく異なることがあることに留意する。WBGT値(暑さ指数)測定器が準備できなかった場合には、環境省熱中症予防サイトを参考にすること。なお、建設業労働災害防止協会において、建設現場における熱中症の危険度を簡単に判定できるフロー図が作成されており、同協会のホームページに掲載されているので、参考とする。

◇あ と が き◇

西暦2019年5月1日に元号が平成から令和へと変わりました。この度の改元は、天皇陛下が御尊命中に行われたことから祝賀ムード一色でした。新天皇の即位を祝う一般参賀には14万人もの人が参列したそうです。以前は中国・韓国・台湾・ベトナム等の国で元号制を採用していたようですが、現在、元号制度を採用しているのは世界でも日本だけとのこと。令和がどのような時代となるのか楽しみな一方、「昭和」生まれの者としては、「昭和」と「令和」たった一文字の違いなのですが、「昭和」が遠くなってしまったように感じてしまいます。

～広報委員～

**4 月 事 業 報 告**

- 9日 広報委員会 297号編集発行
- 12日 事業委員会
- 12日 災害対策安全委員会
- 15日 総務委員会
- 17日 理事会
- 24日 西建協若手経営者の会 役員会

**5 月 事 業 計 画**

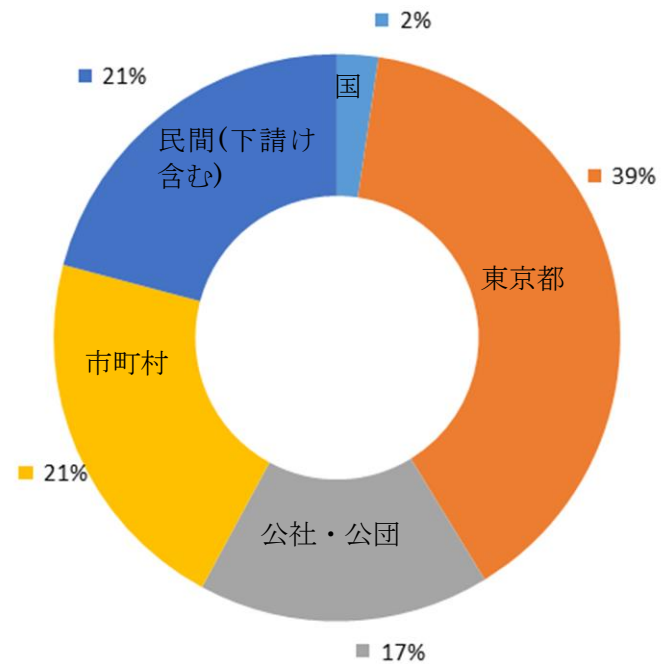
- 10日 広報委員会 298号編集発行
- 13日 事業委員会
- 13日 総務委員会
- 22日 理事会
- 22日 第53回 通常総会 16時30分  
会場 青梅市福祉センター 3階うめの間
- 28日 西建協若手経営者の会 定期総会

組合員アンケート結果(4回) 広報委員会

今月号は、平成29年度の完成工事の概算割合を発注者別にまとめたものを発表いたします。

- ・国・・・・・・・・・・・・ 2.35%≒2%
- ・東京都・・・・・・・・・・・・ 38.91%≒39%
- ・公社・公団・・・・・・・・ 16.65%≒17%
- ・市町村・・・・・・・・・・・・ 21.24%≒21%
- ・民間(下請け含む)・・ 20.86%≒21%

西多摩建設業協同組合に加盟している会社の受注割合は、東京都39%で一番多いようです。続いて、市町村21%、民間(下請け含む)21%、公社・公団17%、国2% といったアンケート結果となりました。



◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇  
**受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』**

**<青梅校 2019 年度開講講座>**

- ◎1級土木施工管理技士実地コース 毎週 月・水  
講義日程 7月中旬～10月下旬 18:40～
- ◎給水装置工事主任技術者講座 毎週 火・木  
講義日程 7月下旬～10月中旬 18:40～
- ◎2級土木施工管理技士(学科・実地)コース 毎週 火・木  
講義日程 6月下旬～10月中旬 18:30～
- ◎宅地建物取引主任者本科コース 毎週 水  
講義日程 3月中旬～10月中旬
- ◎2級建築施工管理技士(学科・実地)コース 毎週 火・木  
講義日程 8月中旬～11月上旬

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として青梅校を開講(10年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

- \*詳細説明は随時致します。
- \*先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川  
 日建立川校 担当:澤田 080-9349-3870